



令和七年 年頭のご挨拶

一般社団法人千葉県トラック協会
会長 池田 和彦

新年明けましておめでとうございます。令和七年の新春にあたり謹んでご挨拶を申し上げます。

会員事業者の皆様には、平素より、協会の事業活動に対し、多大なるご支援・ご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。昨年は、元日の「令和6年能登半島地震」ではじまり、国際的にはロシアによるウクライナ侵攻の継続やイスラエルによるパレスチナでの戦闘による中東情勢の緊迫化、アメリカの大統領選挙でのトランプ氏当選、わが国でも衆議院選挙が行われ、自公政権が少数与党となるなど、激動の年となりましたが、当業界でもいわゆる「物流の2024年問題」と言われる時間外労働上限960時間や改正改善基準告示への対応、人手不足の深刻化、燃料価格の高止まりなど、このトラック運送業界にとっても厳しい1年となりました。

さて、このような中、令和7年の千葉県トラック協会の取組ですが「物流の2024年問題」については、取引環境の改善や、標準的な運賃の活用・届出の促進による適正運賃収受に向けた取組み、深刻なドライバー不足等に対応する人材確保へのサポート、新改善基準告示も含めた働き方改革への対応、物流DXやSDGs等の諸課題に継続して取り組んで参ります。

さらに国土交通省では『トラック・物流Gメン』を運輸局・運輸支局に設置いただき、荷主対策の深度化と長時間の荷待ち等が恒常的に発生している荷主の情報収集を行っておりますが、特定の業種では荷主先での長時間の荷待ちが常態化しており、物流事業者だけでは解決が難しい課題です。千葉県トラック協会でも昨年の省令改正を受け、適正化指導員によるいわゆる「Gメン調査員」を5名選任し、悪質な荷主の情報収集を千葉運輸支局のGメンと連携して行ってまいります。

このような状況下、特に昨年は成田国際空港の長時間待機を改善するために、成田国際空港株式会社などと「航空貨物の2024年問題対策協議会」を発足させ、特に待ち時間が長期化している輸入貨物への「トラックドックマネジメントシステム」を導入いただくとともに、今後の長時間待機改善に向けての課題を継続検討するため、当協会への「航空貨物協議会」の設置を進めてまいります。

また、千葉運輸支局のGメンによる各地区での意見交換会、成田空港貨物事業者との意見交換会を開催し、荷主情報の提供を行いました。本年もこの取組を実施いたします。

会員事業者の皆様には、荷待ち時間の長い業種・業界にトラック協会として改善の申し入れを行いますので、ご意見ご要望をいただきますようお願いいたします。

さらにドライバーの「働き方改革対応」「人材確保対策」として、大型・中型・けん引等の運転免許取得に対する助成、人材募集広告に対する助成継続するとともに、特定技能制度による外国人ドライバーの受け入れに向けた対応を図ります。

また各地のハローワークとタイアップし、ドライバー人材確保の企業説明会を県内数か所で開催し、新改善基準告示の説明会も協会並びに各地の労働基準監督署と協力して各地で開催いたしました。

「交通事故防止対策」では、昨年は県内事業者による重大事故が発生するとともに、八街市で発生した白ナンバーによる悲惨な飲酒事故の後も、県内事業者による酒気帯び事故が散見されており、改めて会員事業者の皆様にはドライバーへ点呼時の確認徹底や、安全教育により、飲酒運転の撲滅と輸送の安全確保に取り組んでいただくことをお願い申し上げます。

さらに「トラックドライバーズ千葉セーフティチャレンジ」の取組を継続して行うとともに、「交通対策アドバイザー」による事故防止の講演やドラレコ映像を使用した啓発用DVDを作成し、ユーチューブでの公開を通じて業界だけでなく広く一般県民にも協会の事故防止活動をご理解いただけるよう広報を行います。

そのほか「トラックドライバーコンテスト千葉県大会」では現在大企業のエントリーが中心となっているため、「中小企業向け運転技能講習会」を自動車学校をお借りして開催するとともに、車両購入や安全機器導入に対する助成を継続し、会員サービスの向上に努めてまいります。

また、適正化実施機関の巡回指導においては、運送事業の健全な発展を図るため、いわゆるD・E評価の事業所への調査の重点化により、巡回指導を行ってまいります。

さらに「新千葉県トラック総合会館」については、建設が順調に進行しており、本年夏頃にはいよいよ竣工の予定です。建設完了後、速やかに新会館への事務局移転を行ったのち旧会館を取り壊して駐車場を拡大します。

また「習志野研修・防災センター」については、会員事業者の安全研修の利便性向上を目的として、自動車事故対策機構千葉支所にテナントとしてご入居いただき、陸災防千葉県支部もフォークリフト講習をはじめとする各種研修の一元化・高度化を図っていくこととして詳細設計及び建設費の詳細を検討しております。

結びに、会員事業者の皆様のご健勝と事業のご繁栄を祈念申し上げ、年頭のご挨拶といたします。

本年もよろしくようお願いいたします。